

令和6年度入学者選抜試験

学校推薦型選抜問題

小論文 (120分)

(建築学科)

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、8ページあります。
- 3 解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚あります。解答用紙には解答欄以外に受験番号欄と氏名欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入下さい。
ただし、得点欄と整理番号欄は記入してはいけません。
なお、解答は最初のひとマスを開けず、改行せずに続けて記入下さい。
また、行末以外は句読点も1文字分として当て下さい。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせ下さい。
- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 下書き用紙は、下書き等に利用してもよろしい。
- 7 試験終了後、下書き用紙及び問題冊子は持ち帰り下さい。

問題 1 文章 1、文章 2 を読んで、設問に答えなさい。

文章 1

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

| |
|----------------------|
| (著) 青木淳 |
| 『原っぱと遊園地』2004年10月30日 |
| 株式会社 王国社、2004年 |
| 11～12頁を引用 |

著作権の観点から、公表していません。

(青木淳『原っぱと遊園地』2004年、より)

文章 2

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

| |
|-----------------------|
| (編) 建築思潮研究所 |
| [建築設計資料] 91 保育園・幼稚園 3 |
| 株式会社 建築資料研究社、2003 年 |
| 29 頁を引用、中略あり |

著作権の観点から、公表していません。

(建築思潮研究所編『[建築設計資料] 91 保育園・幼稚園 3』2003年、より)

設問 1 文章 1 の要点を 100 字以内でまとめなさい。(15 点)

設問 2 文章 1 の「原っぱ」の遊び場と、文章 2 を参考にして作られた遊び場との違いについて、200 字以内で説明しなさい。(25 点)

設問 3 文章 1 と文章 2 の内容をふまえて、あなたが子供の頃に経験した「遊び場」と「遊び」について 300 字以内で説明しなさい。(35 点)

問題 2 文章 1、文章 2 を読んで、設問に答えなさい。

文章 1

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

| |
|---------------------|
| (著) 幸田文 |
| 木 |
| 株式会社 新潮社、1995 年 |
| 129 頁～132 頁を引用、中略あり |

著作権の観点から、公表していません。

(幸田文『木』1995年、より)

文章 2

著作権の観点から、公表していません。

《参考》

| |
|------------------|
| (著) ジョージ・ナカシマ |
| (訳) 神代雄一郎・佐藤由巳子 |
| 木のころー木匠回想記 |
| 株式会社 鹿島出版会、1983年 |
| 187頁～190頁を引用 |

著作権の観点から、公表していません。

(ジョージ・ナカシマ『木のころ—木匠回想記』神代雄一郎、佐藤由巳子訳、1983年、より)

※文章 1 と 2 の本文は原文のままである。ただし、一部に読み仮名を付し、送り仮名を改めた。また、文章 2 の原文にあった英語のルビは省略した。

設問 1 文章 1 の要点を 150 字以内でまとめなさい。(20 点)

設問 2 文章 2 の要点を 150 字以内でまとめなさい。(20 点)

設問 3 文章 1 と文章 2 の内容をふまえて、建築や家具などにおける、木の活かし方とその意義について自分の考えを 300 字以内で論じなさい。(35 点)